

3月6日、指定回答日 好調の業績を背景に 賃金の引き上げを目指そう！

おはようございます。「闘魂」前号で春闘の要求を提出した事をお知らせしましたが、回答指定日は今週末に設定されています。その回答に対し、誠意ある回答を求めて、静岡金属一般の統一交渉団が来社して申し入れを行ないました。

既に、新聞などマスコミでは、賃金引き上げの話題がとりざたされています様に、自動車各社を始め主要単産は、昨年を上回る賃金引き上げ要求を提出しています。

経営者団体もその要求に応じていくようなそぶりをみせています。

3月2日、金属一般本部が回答促進行動！

3月2日に、既に2月23日に要求を提出した「2015春闘要求」に対し、静岡金属一般労組の統一交渉団が、来社しました。

申し入れの重点課題は

- ① 昨年のベースアップを上回る回答を引き出すこと。
- ② 正社員はもちろん、契約社員・継続雇用社員など全ての労働者への賃金引き上げ
- ③ 企業内最低賃金協定の締結

★給料は増えても、実質賃金は大きく目減り

右下に掲載した「物価上昇を加味した実質賃金」は、2013年7月からマイナスを推移しています。さらに2014年の4月からは、消費税の影響で大幅な落ち込みとなっており、その落ち込み量は3.0%となっています。さらに4月からは、食料品などを中心とした物品の価格引き上げも発表されています。

誰もが感じていると思いますが、昨年平均1000円のベースアップはあったものの生活実感としては益々厳しくなっています。

「闘魂」前号でもお知らせした様に会社業績は、2015年3月期利益を過去最高の利益を予想しています。この好業績を背景に正社員・契約社員はもとよりここ数年賃金の改訂が実施されていない継続雇用社員など、働く者全ての賃金の引き上げを昨年実績を上回る内容で勝ち取れる様、労働者一丸となった取り組みでましよう！

【日本と原発】

3. 11フクシマ原発事故から4年 伝えたいのは隠された真実

2011年3月11日。東京電力福島第1原子力発電所で原子力発電史上最悪の事故が起きた。

この映画は、弁護士河合弘之と盟友海渡雄一、訴訟とともに闘う木村結の3人が多くの関係者、有識者にインタビュー取材を行い、現地での情報収集や報道資料等を基に、事故に巻き込まれた人々の苦しみ、原発事故を引き起こした背景、改善されない規制基準、エネルギー政策のウソと真実を追求したドキュメンタリーです。

静岡県下各地での上映会日程

上映日	上映市	上映場所	時間
3月6日(金)	焼津市	魚市場会館(旧ツナコープ)	18:30~
3月7日(土)	牧之原市	牧之原市静波区防災センター	13:30~
	牧之原市	「い〜ら」	18:00~
3月11日(水)	御前崎市	静岡県原子力広報防災センター	14:00~
	御前崎市	静岡県原子力広報防災センター	18:00~
3月14日(土)	富士宮市	富士宮市市民文化会館	13:30~
3月29日(日)	磐田市	ワークピア磐田	18:00~

《上映会参加費》

- ・浜岡周辺4市は参加費無料(会場カンパ)
- ・その他会場は700円(高校生以下、障害者無料)

現金給与総額は増えても、 物価上昇を加味した実質賃金はマイナス

